

園だより 11月号

令和6年10月31日

荒川区立南千住第三幼稚園

園長 柿原 直昭



体験と成長

園長 柿原 直昭

木々の葉も色が変わり始め、本格的な秋の到来を感じる季節となりました。

子どもたちの日々の行動や言葉から1年間の大きな成長を感じます。

【10月11日（金）いもほり遠足】

手賀沼ファームに行きました。昨年度も同じ場所でもほりをしましたが、先生がほとんど手伝うことなく、みんな自分の力でいもを掘りました。大きなさつまいもを見ては「私のこんなに大きいよ。」「3つもおいもがついてる。」という感動の声が聞こえてきました。アスレチックではみんながターザンロープを体験することができ、山の探検では昆虫や植物を見つけては、目を輝かせていました。



←3年目のいもほり遠足。
今年は1番の豊作でした！



←農家さんの裏山は自然豊か。根戸城址のお堀の中を探検中。
→地元の方手作りの木を利用したターザンロープに初挑戦！



【10月17日（木）東日暮里幼稚園と交流】

3カ月ぶりのご対面でした。最初は緊張した面持ちでしたが、すぐに打ち解け、元気に園庭で遊んだり、一緒にお弁当を食べたりしました。以前よりも、仲良くなり、ほとんどの子どもたちが、顔と名前を覚えました。行き帰りの道中では、「葉っぱ色が変わってきたね。」「秋だからじゃない。」という自然に親しむ会話もたくさん聞こえてきました。



←すみれ組の姿を見て、鉄棒の新しい技に挑戦！



←運動会で踊ったダンスを見せ合いました。
→2園混合チームでリレー対決！



一つ一つの体験が心豊かな子どもを成長させていることに嬉しく思いました。まだまだ体験や交流があります。どんどん成長していく子たちの姿を見ることが楽しみです。

引き続き、本園の教育活動へのご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

【11月のねらい】

- ・ 共通の目的に向かって、工夫したり分担したりしながら、友達と一緒に活動を進めようとする。
- ・ 学級の友達と思いを言葉で伝え合い、互いの思いを合わせながら、遊びや活動が広がっていく楽しさを味わう。